



左図：Café Pensée内部

5号館内のCaféはきれいなので、ここでご飯を食べない人も、会話や休憩の場として活用している。然し店員さんは、お客さん以外に水のグラスを渡してくれません。

右図：Café Pensée外観

だいたいこんな感じで使われています。3号館側の段上から撮影。





左図：3号館前の灰皿。

お昼時ともなれば、稼働率が100%に達する灰皿。昼時、3号館前は人ごみとスモークに囲まれる。最近は少しましな感じがしないでもないが。

右図：禁煙の立て看板。

同じく3号館前の立て看板。この看板に目を向けている喫煙者は何人いるだろうか。因みに右の人物は、看板を見て吸うのを思いとどまっているところ。（という設定）



右図：平生鈆三郎先生像。

ご存知、平生鈆三郎先生の胸像。1号館1階ホールに置いてある。皇室から賜ったという有名な鳩杖も、記念館内にあったのだが、ガラス越しで写りが悪いのでここでの紹介は割愛。

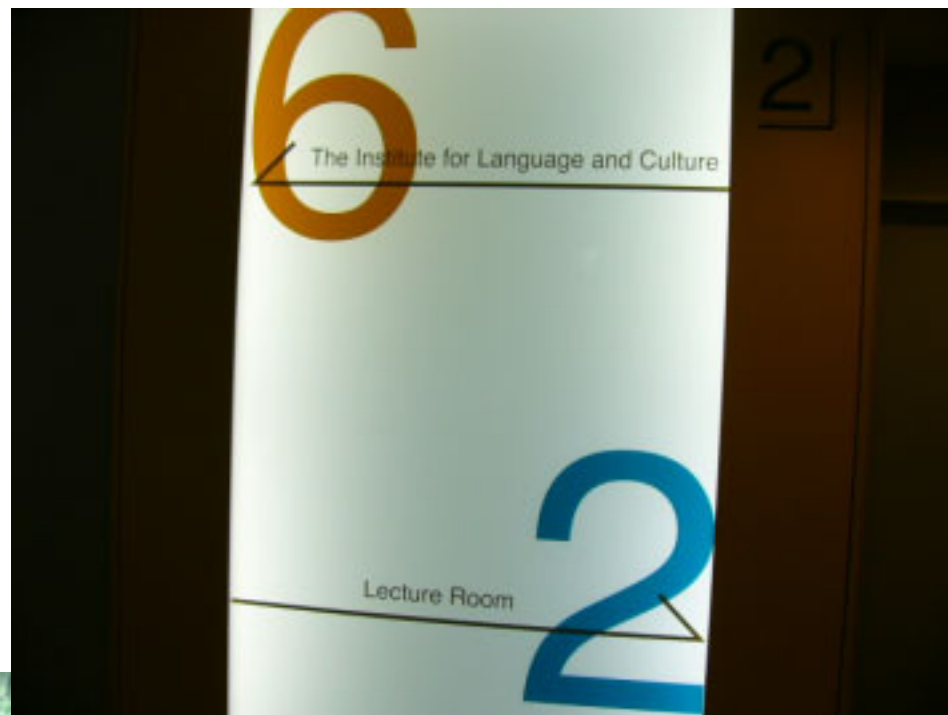


左図：図書館外観。

個人的にもかなりお世話になっている図書館。昼時、前の階段にはベンチよりも座っている人が多い。入館するとき学生証を通さなければいけないのが、いちいち面倒くさい。オーディオ・ビデオコーナーは人気。

右図：2号館と6号館の境界。

知っている人は知っていることだが、2号館と6号館は繋がっているっていか同じ建物である。分ける意味が未だにわからないが、見栄を張っているだけ、という情報もある。



左図：2号館ベンチの利用者。

2号館窓側のベンチは「寝心地がいい」（関係筋）らしく、このようなヘビュユーザーも見受けられる。ちょっと汗臭いらしいが。



上図：2号館内からみる、2号館前の松の枝ぶり。

前から思っていたが、この松の枝ぶりはなかなかみごとである。ダイナミックで、力強さが感じられ、なおかつ構図として安定している。この松に目を向ける人がもっと増えてほしいと思う。真面目な話で。



左図：警備員のおじさん。

しゃれにならんくらい雨の日も、帰りたくなるくらい風の日も、学生の安全を守るためにたちつづける警備員のおじさんは本当の意味で漢。きちんとあいさつをしましょう。バスの運転手さんにも。

右図：地下への階段。

我が交響楽団や、軽音部さんたちの部室がある学生会館地下への階段。最初入るときにはかなりの勇気を要する。

以上。

